

**日本学術振興会**  
**日英・日加先端科学 (FoS) シンポジウム**  
**平成31年度 (2019年度) 開催分 参加者候補推薦要項**

平成31年3月  
独立行政法人日本学術振興会

## 1. 趣 旨

独立行政法人日本学術振興会 (Japan Society for the Promotion of Science: JSPS) は、新進気鋭の若手研究者による分野横断的な議論を通じて、新しい学問領域の開拓に貢献するとともに、広い学問的視野を持つ次世代のリーダーを育成することを目的として、先端科学 (Frontiers of Science: FoS) シンポジウム事業を実施しています。

## 2. 実施形態

2019年11月及び2020年3月に、2カ国の各対応機関との共催により、以下の2つのシンポジウムを実施します。

- ・ 日英先端科学 (UK-Japan FoS) シンポジウム：英国王立協会 (Royal Society: RS) との共催
- ・ 日加先端科学 (JCFoS) シンポジウム：  
カナダ王立協会 (RSC)、カナダ先端研究機構 (CIFAR) との共催

※平成31年度 (2019年度) は、上記シンポジウムの他、9月に日本、米国、ドイツの3カ国共催である日米独先端科学 (JAGFoS) シンポジウムを開催します。なお、当該シンポジウムについては、既に募集を終了しています。

※日英先端科学 (UK-Japan FoS) シンポジウム、日加先端科学 (JCFoS) シンポジウムの2020年度以降開催は現在のところ未定です。

### 1) 全員参加型シンポジウム

本シンポジウムは、60名 (各国30名) の新進気鋭の若手研究者が参加し、合宿形式で行われます。参加研究者は自分自身の専門分野にかかわらず、全てのセッションに参加して、共催機関が選考した相手国側参加研究者と、英語による活発な議論を行うことが求められます。

### 2) トピック

本シンポジウムでは、生物学、化学、地球科学、数学、物理学、社会科学等の研究領域ごとに、当該領域において最先端であり、高い関心を集めている「トピック」\*について、参加研究者全員が各々の専門分野にとらわれず積極的に自由に議論します。

各研究領域での議論に先立ち、イントロダクトリー・スピーカー及びスピーカーは、こうした議論の水先案内人として、当該分野の専門家ではない聴衆を常に意識しながら、専門分野における主要な研究上の問題や制約なども含め、トピックの先端科学としての魅力や可能性についてプレゼンテーションを行います。

\* 過去のトピックについては、本会ホームページ (<http://www.jsps.go.jp/j-bilat/fos/index.html>) を参照ください。

### 3) シンポジウムの特徴

本シンポジウムは一般的なシンポジウムとは異なり、議論の集約や結論、特定の方向付けを指向するものではありません。専門分野の異なる研究者間の議論を通じて、一流の若手研究者の自由な発想と独創性をさらに発展させ、先端科学への挑戦を促すことを目指しています。

### 3. 参加者の対象分野

日英先端科学シンポジウム	日加先端科学シンポジウム
自然科学の全分野	社会科学及び自然科学の全分野

### 4. 使用言語

英語

### 5. 募集人数

各シンポジウムの日本側参加研究者（Discussant）として、下記の人数を公募します。（日本側参加研究者は、本要項に基づき推薦のあった者に加え、本会及び本事業企画委員が推薦した者から決定します。）

日英先端科学シンポジウム	日加先端科学シンポジウム
若干名（5名以内）	若干名（5名以内）

なお、参加研究者の役割は、討論への参加及びポスター発表等です。

### 6. 推薦の条件

原則として、以下の項目をすべて満たす我が国の学術研究機関\*に所属する若手研究者\*\*であることが推薦条件となります（本シンポジウム参加経験のある者は推薦の対象となりませんのでご注意ください）。

- 1) 優れた学術業績があること（受賞歴等があれば記載すること）。
- 2) 英語での議論に優れること。
- 3) リーダーシップを発揮できること。
- 4) 自分の専門分野に限らず、幅広い分野に対して興味関心を持っていること。
- 5) 対象となるシンポジウムの全日程に参加できること。

\* 我が国の学術研究機関：

科学研究費補助金取扱規程（文部省告示）第2条に規定されている研究機関（※）。

※科学研究費補助金取扱規程（文部省告示）第2条に規定されている研究機関

- 1) 大学及び大学共同利用機関
- 2) 文部科学省の施設等機関のうち学術研究を行うもの
- 3) 高等専門学校
- 4) 文部科学大臣が指定する機関

\*\*若手研究者：

平成31年（2019年）4月1日現在、博士の学位を有する45歳以下の者または博士の学位を取得後15年以下の者であることを要件とする。

### 7. 推薦者

我が国の大学の学長をはじめとする学術研究機関の長、又は優れた研究実績を有する我が国の学術研究者（例えば、参加者候補の研究を統率する立場にあると考えられる者等）です。（いずれの場合も、推薦は参加者候補の所属機関を通じて行ってください）

### 8. 経費等

本会及び共催機関が、所属機関から会場への往復交通費（外国旅費・内国旅費）及び各シンポジウム期間中の宿泊及び食事を負担します。

### 9. 開催地及び開催期間

詳細は以下のとおりです。

	第3回日英先端科学（UK-Japan FoS）シンポジウム	第2回日加先端科学（JCFoS）シンポジウム
開催地	日本（東京近郊）	カナダ（カルガリー近郊予定）
開催日程	平成31年（2019年）11月7日（木）～11月10日（日）（4日間）	平成32年（2020年）3月1日（日）～3月4日（水）（4日間）
出張期間	同上	平成32年（2020年）3月1日（日）～3月6日（金）（6日間）
セッション構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物学、生命科学</li> <li>・化学、材料科学</li> <li>・地球科学、環境学</li> <li>・数学、応用数学、情報科学</li> <li>・医学、神経科学</li> <li>・物理学、宇宙物理学</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物学、生命科学</li> <li>・化学、材料科学</li> <li>・地球科学、地学、環境学</li> <li>・数学、情報科学、工学</li> <li>・物理学、宇宙物理学</li> <li>・社会科学</li> </ul>
参加者	60名（日英各30名）	60名（日加各30名）
各国参加者内訳*	参加研究者 15名 企画委員 6名 イントロダクター・スピーカー 3名 スピーカー 6名	参加研究者 15名 企画委員 6名 イントロダクター・スピーカー 3名 スピーカー 6名

\* 企画委員は本会先端科学シンポジウム（FoS）事業委員会が選考し、イントロダクター・スピーカー及びスピーカーは日本と相手国の企画委員が共同選考するため、公募の対象とはなりません。

## 10. 推薦手続

### 1) 提出書類

- ・推薦関係書類送付状（公文書原本・様式任意）：1部
- ・様式1 平成31年度（2019年度）日英・日加先端科学（FoS）シンポジウム参加者候補推薦名簿：1部
- ・様式2 平成31年度（2019年度）日英・日加先端科学（FoS）シンポジウム参加者候補カード：各1部
- ・様式3 平成31年度（2019年度）日英・日加先端科学（FoS）シンポジウム参加者候補推薦書：各1部
- ・様式4 平成31年度（2019年度）日英・日加先端科学（FoS）シンポジウム参加者候補略歴：各1部

### 2) 書類作成者

推薦関係書類送付状及び様式1は、機関事務局にて作成してください。様式2及び4は参加者候補が、また、様式3は推薦者が作成してください。

### 3) 応募方法

様式1のリスト順に様式2、3及び4をセットして、下記11. 受付期間内に下記17. の提出先宛てに、郵送にて提出してください。

また、あわせて、同期間内に提出書類の電子データ（様式1及び2：Excel、様式3及び4：Word及びPDF）を下記17.の提出先宛てに電子メールにて提出してください。なお、様式3のWordファイルについては推薦者の自署または押印は不要ですが、PDFファイルについては推薦者の自署または押印済みのファイルを提出してください。

推薦者と参加者候補の所属する機関が異なる場合は、参加者候補の所属機関から提出ください。

### 11. 受付期間

平成31年（2019年）5月13日（月）～5月15日（水）17：00（本会必着）

### 12. 選考

本会に設置する先端科学（FoS）シンポジウム事業委員会において選考します。

### 13. 選考結果の通知

平成31年（2019年）7月頃、推薦機関に通知します。

### 14. 不正使用等に対する措置

「研究活動の不正行為及び研究資金の不正使用等への対応に関する規程」（平成18年12月6日規程第19号）に基づき、研究者等による研究資金の不正使用等や研究活動における不正行為（ねつ造、改ざん、盗用等）、全ての人権侵害行為（人種差別、性差別、セクシュアルハラスメント、アカデミックハラスメント、パワーハラスメント、職権濫用、ネグレクト等）等の非違行為、法令違反、申請書の虚偽記載等が認められた場合には、採択決定の取消し、既に配分された研究資金の一部又は全部の返還等の然るべき措置をとります。

### 15. 個人情報の取扱い等

提出書類に含まれる個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び本会の「保有個人情報保護規程」に基づき厳重に管理し、日本学術振興会の業務遂行のみに利用（データの電算処理及び管理を外部の民間企業等に委託して行わせるための個人情報の提供を含む。）します。

なお、参加研究者として選考された場合は、氏名、職名、所属部署名、所属機関名等が本会のホームページ等において公表されるほか、関係機関へ周知されることがあります。

### 16. その他

- 1) 推薦書等は所定の様式を使用してください。なお、推薦書等は本会のホームページからダウンロードすることができます。
- 2) 推薦書等の提出後、その記載事項を変更または補充することはできません。
- 3) 提出された推薦書等は返却しません。
- 4) 選考結果に対する問い合わせには応じかねます。

### 17. 推薦書類の提出先及び問合せ先

〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-3-1

独立行政法人日本学術振興会 国際事業部 研究協力第一課

先端科学（FoS）シンポジウム事業担当

TEL：03-3263-1944, 1844 E-mail：[fos@jsps.go.jp](mailto:fos@jsps.go.jp)

ホームページアドレス

<http://www.jsps.go.jp/j-bilat/fos/index.html>